

# 第7回岐阜構造生物学・医学・論理的創薬研究会シンポジウム

日時: 2018年3月22日(木) 14:00~18:15

場所: 岐阜大 医学部 1F小会議室

<http://www1.gifu-u.ac.jp/~kamatari/gnmr/>

## 第1部 (14:00-14:45)

- ・ 鎌足雄司 (岐阜大学・生命科学総合研究支援センター) – 標的蛋白質と低分子化合物との相互作用を検証する
- ・ 藤川顕寛 (自然科学研究機構・基礎生物学研究所) – 創薬標的としてのチロシンホスファターゼの魅力
- ・ 光井太一 (アピ株式会社) – 高次構造を有するローヤルゼリータンパク(アピシン)の定量について

## 招待講演1 (14:45-15:15)

- ・ 朴 熙万 (名古屋大学・環境医学研究所) – ラクオリア創薬産学協同研究センターの設立と、名古屋大学における創薬研究の今後の展望について

## 第2部 (15:30-16:15)

- ・ 小田俊郎 (東海学院大学・健康福祉学部) – アクチンの構造多様性について
- ・ 尾木野弘実 (岐阜大学・工学部) – 好熱菌研究から見るDNA複製関連タンパク質の構造と機能
- ・ 山口圭一 (大阪大学・蛋白質研究所) – アミロイド線維形成におけるポリリン酸の効果

## 招待講演2 (16:15-16:45)

- ・ 大橋祐美子 (東京理科大学・理学部) – Sup35天然変性領域の多様なアミロイド構造形成機構の解析

## 第3部 (17:00-17:45)

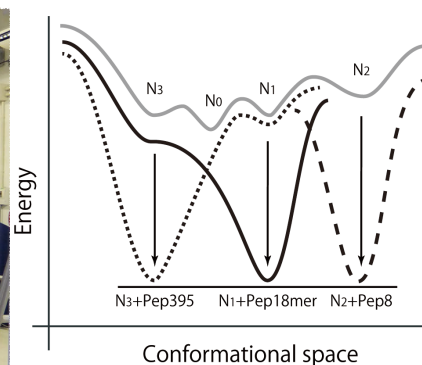
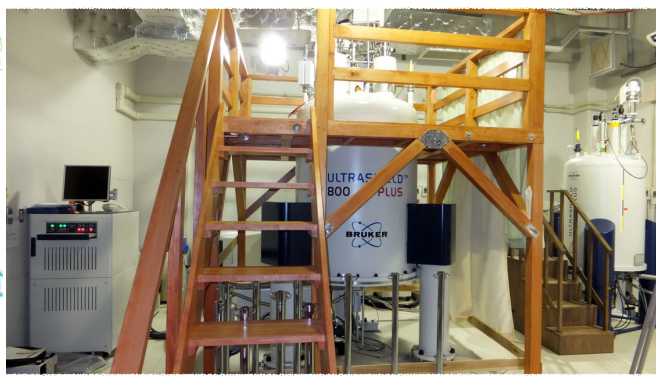
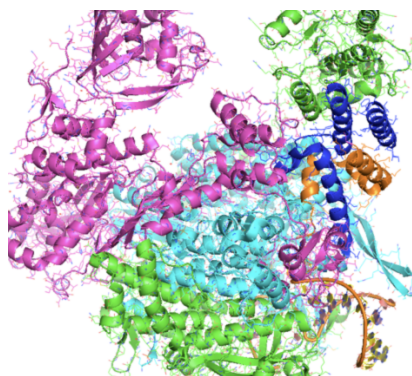
- ・ 赤尾幸博 (岐阜大学・連合創薬医療情報研究科) – RAS変異がんを標的にしたmiRNA創薬
- ・ 宇野雅俊 (京都大学・工学研究科) – 免疫シグナルハブタンパク質MyD88の分子内相互作用解析

## 招待講演3 (17:45-18:15)

- ・ 西田教行 (長崎大学・医歯薬学総合研究科) – RNAウイルス・プリオンのインシリコ創薬と薬剤耐性化予測

企業の展示もありますので是非ご覧下さい。

## 懇親会 (19:00-)



主催: 岐阜構造生物学・医学・論理的創薬研究会  
連絡先: 鎌足雄司 (岐阜大学・生命科学総合研究支援センター)  
Tel: 058-293-3900, E-mail: [kamatari@gifu-u.ac.jp](mailto:kamatari@gifu-u.ac.jp)  
参加費・事前登録: 不要 (懇親会は有料)